

令和2年度（第2回）社会教育委員会議 会議録

- 1 開催日時 令和2年8月27日（木） 15時00分～16時30分
 - 2 開催場所 鹿兒川荘 体育室
 - 3 出席委員 川尻委員、佐伯委員、熊谷委員、後藤委員、高瀬委員、山本委員、田中委員、徳田委員、鹿多委員、岡本委員、和田委員、山尾委員（12名）
 - 4 欠席委員 田上委員、西村委員
 - 5 出席職員 小南教育長、山本教育指導部長、杉本教育指導部次長、神吉教育指導部参事、福島社会教育・スポーツ振興課長、今津青少年育成課長、長谷川少年自然の家所長、中塚中央図書館館長、成川中央図書館資料担当係長、各公民館長（高橋館長、藤原館長、福本館長、鳥居館長、有原館長、田口館長、竹内館長、日浦館長、山脇館長、前田勝宏館長、前田博之館長、木村館長）、社会教育・スポーツ振興課（岡本副課長、尾崎地域家庭教育係長、今井主事、藤本主事）
 - 6 傍聴者 1名
 - 7 議事要旨
- 開会 15時00分
委員長あいさつ、教育長あいさつ

（報告事項）

- 1 兵庫県社会教育委員協議会総会及び研修会（7/1）の参加報告について
（委員より報告）
- 2 社会教育委員協議会の今後の予定について
（社会教育・スポーツ振興課より報告）
- 3 社会教育施設の運営について
 - ・青少年女性センター
（青少年育成課長より報告）
 - ・少年自然の家
（少年自然の家所長より報告）
 - ・中央図書館
（中央図書館長より報告）
- 4 「加古川市子どもの読書活動推進計画（第3次）」の策定について
（中央図書館長より報告）

（協議事項）

- 加古川市立公民館の現状について
- ・令和元年度の利用実績及び事業実績について
（社会教育・スポーツ振興課より説明）

- ・「加古川市立公民館運営事業の今後についての提言書（平成 29 年 4 月）」の進捗状況について
（社会教育・スポーツ振興課より説明）

委員

公民館により実施事業が異なっているが、全公民館で実施しなければならない事業はあるか。

社会教育・スポーツ振興課

高齢者大学は全公民館で実施しているが、その他の事業は地域のニーズに合ったものを実施している。

委員

高齢者大学を一つにまとめて実施することや、各公民館で実施する事業を決める等の方針を示すことは考えているか。

社会教育・スポーツ振興課副課長

現在、公民館の利用人数は減少傾向にある。高齢者大学についても各公民館の状況は異なるが、構成員が減少しているところもある。現在、高齢者大学について、見直しが必要な時期に来ており、今後の実施方法等、あり方について検討している。

委員

新型コロナウイルス感染症が流行している中、集まって何かをするということが難しい状況にある。そのような状況も踏まえ、事業の見直しが必要であると思う。

委員

公民館により事業の実施内容・回数にばらつきがあるように思う。

社会教育・スポーツ振興課副課長

各公民館の所在する地域の人口が大きく異なる。その中で、いかに公民館に来ていただくか、事業に参加してもらうかを検討し、事業を実施している。

委員

各公民館に配置されている社会教育指導員のキャリアはどのようなものか。

加古川公民館長

社会教育指導員については、特に資格・経験があることを要件としているわけではない。採用面接を通じて、公民館職員として必要な知識・経験を備えているかも加味している。

委員

新型コロナウイルス感染症の影響により、夏まつり等の事業が中止になる中、公民館職員が中心となり、地域の方に公民館を知ってもらうための事業が計画された。今後も、公民館職員を中心に、地域の方と共にアイデアを出し合い、事業を展開していくことが大切であると感じた。

（その他）

なし

- 閉会 16 時 30 分
副委員長あいさつ

以上